

今月号の NEWS

3月5日、南条文化会館でまちづくり大会が開催されました。これまでの事例発表等から志向を変えて、「まちづくりを進めるために必要なことは何か？」を学べる講演会とワークショップが企画されました。

第一部には、113名が参加し、まちづくりコーディネーターである福井大学国際地域学部講師の田中志敬氏による「まちづくりの進め方と始め方」の講演が行われました。人口減少による地域課題をどうやって乗り越え、楽しいまちづくりを実現していくかの事例紹介等に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

第二部のワークショップは、まちづくり関係者ら42名が8つのグループに分かれて、「自分」が住みたくなるまちについて考え、それぞれ「課題」、「やりたい事」、「実現のためのアイデア」を出し合い発表しました。参加した方からは、地元と直結した内容であり、大変有意義であったとコメントを頂きました。



ワークショップで出されたアイデア

- 南条 SA で「きび団子づくり」の実演紹介など毎月入替でブース出展する。
- 集客の多い南条 SA からの景観を配慮し「田圃アート」などを実施する。
- 人材も地産地消（良い人材が地元で活躍できるように）する。
- 空き家を「農家レストラン」や地域が集う場などに活用する。
- 3地区で交流を楽しめる物々交換日を開催する。

まちづくり大会アンケート集計結果（抜粋）

- ① 年齢 40代以下(12%)、50代(34%)、60代(49%)、無記名(5%)
 - ② 講演会の感想 満足・やや満足(93%)、やや不満足(3%)、無記名(4%)
 - ・アイデア次第で、活動の幅は広がるものだと考えさせられた。
 - ・難しく考えなくても、簡単に出来ることで、まちづくりになる事が分かった。
 - ③ 今後の参加 参加したい(32%)、テーマに興味があれば参加したい(68%)
- ワークショップ参加者のみ回答
- ④ ワークショップへの参加理由
 - ・ワークショップってどんなものか分からないで参加したが、これまでは只講師の話や他の人の実践発表を聞くだけの受け身の内容だったが、今回は自らの意見や他の地区の団体の人たちの意見も聞いて参考になるとともに有意義であった。
 - ⑤ ワークショップ参加の感想
 - ・若いも若いのも参加できるまちづくりが出来ると良い。
 - ・こんなワークショップを、いろんな分野でやってもらいたい。例えば防災、福祉、観光等。
 - ⑥ 今後の参加 参加したい(33%)、テーマに興味があれば参加したい(67%)

今庄・河野診療所担当医師等のお知らせ

今庄診療所 ☎ 45-0030
内科・外科・神経内科・整形外科

診療医師 所長 萩野正樹 医師 宮谷信行、市村 徹

	午前		午後
	第1診察 9:00～12:00	第2診察※注 9:00～12:00	1:30～5:30
月	萩野	宮谷	市村
火	萩野	市村 ※第1・第3 此下	市村 ※第3 此下
水	市村	萩野	市村 整形外科 第2・第4(要予約)
木	市村	萩野	休診
金	宮谷	萩野	萩野
土	萩野	宮谷 物忘れ外来(要予約)	休診

※受付時間は診療終了15分前となります。

※注 第2診察については、検査・急患等により診療時間が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

- 人間ドック、特定健診、がん個別検診(肺・胃・大腸)、精密検診(肺・胃・大腸)、企業健康診断、各種予防接種を実施しています。

河野診療所 ☎ 48-2610
内科・整形外科

診療医師 所長 河合邦夫

	午前	午後
	9:00～12:00	1:00～5:00
月	河合	河合
火	河合	河合※注
水	河合	河合 整形外科 第1・第3(要予約)
木	休診	
金	河合	河合※注
土	河合	休診

※注 午後2時～3時半は施設診療のため、不在となります。

- 特定健診、がん個別検診(肺・胃)、精密検診(肺・胃)、各種予防接種を実施しています。